

国鉄自動車路線であって、所管する自動車営業所は同県伊那市(伊那)にある。

1 区間およびキロ程

高遠本線	茅野・伊那北	39km
	高遠本町・上新山	10
	美すず・蟹沢	7
	入舟・伊那市	1
	伊那北・中央病院	1
伊那里線	高遠本町・杉島	15
	非持・芝平	14
	戸台口・鷹岩	5
北山線	伊那田本・浦	4
	茅野・糸萱	12
	矢ヶ崎・泉野	8
	信濃松原・蓼科	8
	信濃湯川・池の平	9

2 沿革

高遠本線	茅野・伊那北	昭23・1・20 開業
	入舟・伊那市	昭26・2・1
	伊那北・中央病院	昭28・8・15
	美すず・蟹沢	昭29・5・27
	高遠本町・上新山	昭30・8・5
伊那里線	高遠本町・伊那里	昭23・1・20
	伊那里・杉島	昭25・10・16
	非持・芝平	昭28・8・15
北山線	戸台口・鷹岩	昭29・9・28
	伊那田本・浦	昭31・6・15
	茅野・糸萱	昭18・6・5
	信濃松原・信濃湯川	"
	信濃湯川・蓼科	昭29・5・27
	信濃湯川・池の平	"
	矢ヶ崎・泉野	昭32・5・1

3 営業範囲 旅客・手小荷物・貨物および団体貸切の取扱をしている。

4 使命 当初北山線は原産地路線として貨物輸送を目的として開業したが、昭和23・1・20中央本線茅野と飯田線の伊那北を結ぶ路線が開業し、鉄道短絡路線としての使命を有するほか、地方産業文化の発展助長をも使命としている。

5 特長 なお北山線は野菜・切花・林産物の出荷が多い。殊に切花の最盛期の輸送には運賃割引の取扱をしている。沿線には茅野駅から2kmの地点に安国寺があり、これより杖突峠に至る7kmの間に吉野桜が延々として続き、4月中・下旬の最盛期は花のトンネルと化し、シーズンともなれば花見客でにぎわうほか、峠の頂上からの諏訪湖、諏訪平の眺望は素晴らしい。高遠本町付近には高遠城跡があり、有名な絵島幽閑の地で、付近の蓮華寺には墓や関係遺物が多数蔵されている。高遠城跡公園は小彼岸桜の老樹が多く、この公園から見る伊那谷の眺めもよい。(西山清氏)

たかまつことひらてんきてつどう 高松琴平電気鉄道

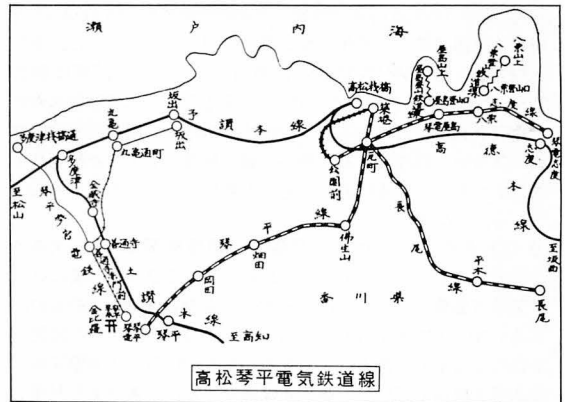
1 事業者の概要

名称 高松琴平電気鉄道株式会社、本社 高松市桜町、資本

金12,000万円。おもな事業 地方鉄道・一般乗合旅客自動車運送551km、ホテル。鉄道従事員505人、保有車両電動客車38、付随車11、電動貨車1、貨車4両。

沿革 昭和18・11・1琴平電鉄(大正13・7・28設立、琴平線および軌道線)、讃岐電鉄(昭和17・4・30設立、志度・高松間)および高松電気軌道(明治42・10・28設立、長尾線)の3社が合併し、新たに高松琴平電気鉄道株式会社設立。

2 地方鉄道線 国鉄予讃本線高松、高德本線志度駅に連絡、香川県下延長61.7km、旅客・貨物運輸を目的とする電気鉄



道、琴平線一仮設築港・琴電琴平間32.9km、単線(仮設築港・栗林公園間2.7kmのみ複線)、軌間1.435m、当初栗林公園・琴電琴平間を大正9・2・7免許、同15・12・21および昭和2・3・15運輸開始、残区間は大正14年および昭和20年免許。同23・12・26全線開業。志度線一瓦町・琴電志度間12.8km、単線・軌間1.435m、明治42・6・8特許、大正2・10・15全区間運輸開始。長尾線一瓦町・長尾間14.6km、単線、軌間1.067m、明治40・5・30特許、同45・4・30運輸開始。

3 沿線の名勝、観光地 栗林公園(栗林公園駅)。金刀比羅宮(琴平線終点琴電琴平駅)。屋島(琴電屋島)。

4 運輸概況

項目	年度		
	昭和28	29	30
旅客輸送人員(千人)	12,850	12,359	12,847
人口(千)	113,132	107,303	113,373
旅客収入(千円)	208,183	216,405	215,685
運輸雑収(〃)	1,306	901	905
収入合計(〃)	209,489	217,306	216,590
営業費(〃)	180,565	189,171	205,502
営業利益(〃)	28,924	28,135	11,088
営業係数(%)	86	87	90

(原 功)

たかもりせん 高森線 豊肥本線立野駅から阿蘇山の南側を回り、高森駅に至る17.7kmの線、豊肥線に属する簡易線である。昭和3・2立野から高森、三田井を経て日ノ影を結ぶ鉄道として立野・高森間開通、高森線と呼ぶこととなったものである。(森 梯寿)

たかやません 高山線 高山本線、越美南線の総称。(森 梯寿) たかやまほんせん 高山本線 東海道本線岐阜駅から北上し、益田川にそって下呂を経て高山に至り、さらに神通川にそって進み高山駅に至る225.8kmの線。高山線の本線であり、線路等級は丙線である。大正9・11飛越線として岐阜・各務ヶ原間建設、つづいて大正10・11各務ヶ原・美濃太田間等建設され、昭